

# 第3回大伴家持文学賞 第3回高志の国詩歌賞 贈呈式



一般観覧者  
**募集**  
入場無料

事前申込制  
定員**200名**

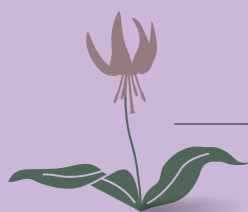
富山県では、大伴家持の生誕1300年にあたる2017年に、世界のすぐれた詩人の業績を顕彰する「大伴家持文学賞」と、富山ゆかりの詩歌を対象とする「高志の国詩歌賞」を創設いたしました。国内外の人々の心豊かな人生に創造に寄与することを目的とした両賞の、第3回の受賞者が決定し、その贈呈式を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

日時：2023年**7月16日**(日) 14:00～15:45 (予定) (開場13:30)

会場：ANAクラウンプラザホテル富山 3F鳳の間 (富山市大手町2番3号)

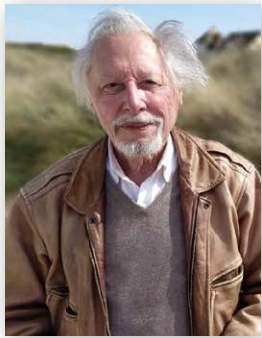
[プログラム]

式辞		富山県知事 新田 八朗
第3回大伴家持文学賞贈呈式	選考結果報告 表彰・挨拶	選考委員長 中西 進氏 受賞者 ジャン＝リュック・ステンメッツ氏
第3回高志の国詩歌賞贈呈式	選考結果報告 表彰・挨拶 作品紹介	選考委員長 中西 進氏 受賞者 堀田 季何氏
第3回大伴家持文学賞受賞者	受賞記念講演	ジャン＝リュック・ステンメッツ氏
朗読と音楽	朗読 歌唱	詩人・作家 松浦 寿輝氏 高志の国文学館館長 室井 滋 テノール歌手 澤武 紀行氏



# 第3回大伴家持文学賞・第3回高志の国詩歌賞贈呈式

[受賞者プロフィール]



第3回大伴家持文学賞

ジャン＝リュック・ステンメッツ

Jean-Luc Steinmetz

1940年生まれ フランス出身 詩人  
ナント大学名誉教授

『そしてその間に／十月の日本』(2013年)、  
『黙示録のほうへ』(2022年)など15冊ほどの詩集を上梓。「十月の日本」は、東北大震災後に清子夫人とともに訪れた傷痕深い日本の極私的スケッチであるが、また長年育んできた日本のイメージの表現でもある。多数の評論、旅行記を著しているほか重要詩人の伝記の著者としても知られ、アカデミー・フランセーズ賞などを受賞している。



第3回高志の国詩歌賞

堀田 季何 (ほった きか)

1975年生まれ 文芸家

受賞対象作品『人類の午後』(邑書林、2021年)

俳誌「楽園」主宰、歌誌「短歌」同人。芸術選奨文部科学大臣新人賞、現代俳句協会賞、芝不器男俳句新人賞齋藤慎爾奨励賞、日本歌人クラブ東京ブロック優良歌集賞、石川啄木賞。句集『亞刺比亞』・『星貌』・『人類の午後』、歌集『惑亂』、著書『俳句ミーツ短歌』、共著多数。詩歌を中心に多言語多形式で執筆、国内外で文芸活動を行う。富山県内で地域振興活動にも携わっている。

日時：2023年7月16日(日)

14:00～15:45(予定)(開場13:30)

会場：ANAクラウンプラザホテル富山  
3F鳳の間 (富山市大手町2番3号)



【駐車場について】

周辺の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。駐車料金につきましては、参加者様のご負担となりますので、予めご了承ください。

## お申し込み方法

観覧希望の方はハガキ、FAX、WEB申込フォームにてお申し込みください。締切後、整理券を送付いたします。

◎申込締切日：2023年7月5日(水)【必着】

※定員になり次第、申し込み受付を締め切ります。※個別に整理券を発行いたしますので、複数名でご参加の場合も1名様1申込にてお願いいたします。

**ハガキ** ①氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号、④メールアドレス、  
⑤高志の国文学館友の会会員番号(会員の方のみ)をご記入の上、運営事務局宛にお送りください。

〒930-0094 富山市安住町2-14

北日本新聞開発センター内

「大伴家持文学賞・高志の国詩歌賞運営事務局」宛

**FAX** 下記の申込用紙にご記入の上、お送りください。  
076(431)1915

**WEB** 右記のQRコードを読み取るか、下記のURLから応募サイトにアクセスいただき、必要事項を入力ください。

<https://yakamochimedai.jp>



**お問い合わせ** 大伴家持文学賞・高志の国詩歌賞運営事務局  
(北日本新聞開発センター内)

TEL：076(445)3588 ※平日10:00～18:00

E-mail：info@yakamochimedai.jp

第3回大伴家持文学賞・第3回高志の国詩歌賞贈呈式 [FAX申込用紙]	ふりがな 氏名
住所 〒 —	電話番号
メールアドレス	※高志の国文学館友の会 会員の方のみ記載 会員番号 No.

お申し込み時にいただいた個人情報は本事業以外の目的で使用することはありません。